

## 「人権教室」開催

6月15日、平成17年度「人権の花」運動の指定校として取り組んでいる中津川小学校で「人権教室」が開催されました。

教室では、仲間はずれやいじめについてのビデオを視聴し、その感想についてみんなで話し合いました。

その後、人権擁護委員の蓑牟田慶溢委員（中津川）が「人間はみんな一人ひとり違うので、相手のことを思いやることが大切です。」と話され、最後に児童代表の押川広夢くん（6年）が「みんなの笑顔をひまわり（人権の花）のように咲かせましょう。」と決意を述べました。



話を熱心に聞く児童



設立総会の様子

## さつま町文化協会 設立総会

6月9日、さつま町文化協会設立総会がひまわり館で開催されました。

町村合併を機に宮之城・鶴田・薩摩の3町の文化協会も相互の親睦を図り一致団結して地域の文化発展に貢献しようとして、今回合併することになったものです。

会長は小辻清行氏（旧宮之城）、副会長は坂元文夫氏（旧薩摩）と齊藤ミチ子氏（旧鶴田）が選出され、約90団体、1,500人の会員で構成するさつま町文化協会が誕生しました。会議では17年度の活動方針や予算について審議され決定されました。

## 「ほたる」で地域活性化

今年も川内川流域で「ほたる」が乱舞し、私たちの目を楽しませてくれました。

二渡区・湯田区・時吉区が地域興しにと、イベントなどを計画され、町内外から多くの参加者が訪れました。

### 二渡地区

二渡区公民館では、5月21日と22日の2日間、「二渡ほたる観賞会」が開催されました。

水辺公園でおにぎりや焼き鳥の販売などが行われ、今年も川舟を複数連結した「ほたる舟」も運行され、多くの参加者が舟の上から「ほたる観賞」を楽しみました。

### 湯田地区

宮之城湯田温泉まちづくり協議会では、5月28日と29日の2日間、ほたる観賞をメインとした「宮之城湯田温泉体験型観光ツアー」を計画され計14名の参加がありました。

これは、ほたる観賞と竹の器づくり、陶芸などの体験メニューを通して、参加者と地域住民との交流を図っていただき、併わせて宿泊をしていただこうと今年で3年目の企画となりました。今年も新たに、流水小学校児童の道案内による「湯田探検ウォーキング」も加わり、地域が一体となってイベントを盛り上げました。

### 時吉地区

時吉区公民館では、5月28日に日暮地区で「ほたるを観る夕べ」が開催されました。

日暮地区は「ほたる観賞地」として有名な場所であり、毎年多くのほたる観賞者が訪れます。今年もにしめ料理やおにぎり、焼肉を準備され交流を深められました。

「ほたる観賞」を楽しむ参加者

